



平成30年度 ★第27回 秋華祭★ 「花～100%輝く姿～」

今年の秋華祭のスローガンは『花～100%輝く姿～』です。「花」には、一人一人の個性を大切にしたいという思い、「100%輝く姿」には、全力で取り組んでいきたいというみんなの思いと一人一人の個性が輝く姿を見せたいという思いが込められています。

小学部は、スタジオジブリの作品で知られている「魔女の宅急便」を劇化して演じます。1年生から6年生までが一緒になって練習を進めています。お互いの演技を高めようとみんなで声をかけ合いながら取り組んでいます。

中学部は、宮西達也さんの絵本「わたしはあなたをあいしています」を英語バージョンの朗読劇にします。登場する恐竜の思いや温かなメッセージを伝えることができるように、英語での表現を工夫しながら練習しています。

その他にも、音楽発表、キッズソーランの演舞、太鼓演奏などの発表に向けて、自分たちの力を精一杯発揮することができるように練習に励んでいます。

そんな子どもたちの応援になればと思い、先日の全校集会で、尾びれの大半を失ったバンドウイルカの「フジ」の生きる支えになりたいと、世界初の「人工尾びれ」の製作に携わった人々の熱意と努力の様子を例にして、次のような話をしました。

世の中には、自分一人でもいくらがんばっても「できない」ことがあります。でも、それを成し遂げたいという強い思いが周りの人の心を動かします。一人では「できない」ことでも、人は一緒に力を合わせることで「できる」に変えることができるのです。

「努力はたし算、協力はかけ算」という言葉があります。

一人一人の思いや努力を足す(たし算)ことで「大きな力」となります。そして、みんなの力が同じ目標に向かっていくことで協力という「かけ算」になり、「奇跡」につながっていくのです。

秋華祭に向けての練習も同じです。一人一人が自分の役割をがんばろうとする「たし算」、そして同じ目標に向けてみんなで力を合わせて取り組もうとする「かけ算」の気持ちを大事にすることができたら、きっとすてきな発表になることでしょう。

子どもたちは、日々の練習を通して、自分に与えられた役割に全力で取り組み、失敗や困難を乗り越えながら、たくさんのことを学んで成長してきました。当日の舞台上で、一人一人のキラキラした輝く姿が楽しみです。

ロッテルダム日本人学校長 船山 悟



秋華祭 練習風景



〈全校合唱〉



〈太鼓演奏〉



〈劇の大道具づくり〉



〈表現運動〉



〈英語朗読劇〉



〈音楽発表〉



〈魔女の宅急便〉

● 11月の予定 ●

- 6～9日 秋華祭写真公開
- 7日(水) 実力テスト
- 8日(木) 学校公開日① 全校集会
- 9日(金) 学校公開日②
- 15日(木) 委員会
- 18日(日) PTAバザー
- 22日(木) 立ち会い演説会
- 23日(金) リウマチセンター交流
- 28日(水) 中学部2学期末テスト①
新1年生入学説明会
- 29日(木) 中学部2学期末テスト②

PTAバザー

11月18日(日)はPTAバザーの日です。お忙しいなか子どもたちや学校のためにご尽力くださるPTAの皆様には感謝いたしますとともに、バザーが盛大に開催されますことを心よりお祈り申し上げます。